

子どもから大人まで、夏休みの学びと体験 「E-TOKO深草 meetup!セミナー2026」に参加しました！

深草地域で開催された、地域の魅力や暮らしを豊かにするノウハウを学び合う体験型セミナーイベント「E-TOKO深草 meetup!セミナー2026」に、当院も参加しました。当院外科、産婦人科、看護部および附属看護助産学校を会場に、医療や健康、「いのち」をテーマにした4つの体験型セミナーを開催。普段は入ることができない現場を体験いただき、地域の皆さまと医療従事者との深く温かい交流が生まれました。

外科 | 手術室で手術道具に触ってみよう



実際の手術室で本物の器具に触れ、手術支援ロボット「ダヴィンチ」のデモンストレーションを間近で見学しました。

産婦人科 | いのちの現場を体験しよう！ 産婦人科医・助産師のお仕事



分娩室見学や赤ちゃん人形の抱っこ・沐浴体験などを通していのちの尊さを学びました。

看護部 | 人生100年これからゲーム



専門看護師と一緒にカードゲームを体験し、人生の最期に自分が大切にしたいことを見つめ直しました。

附属京都看護助産学校 | 腸からはじめる健康習慣



生活習慣セルフチェックやオートミールの試食、オリジナル体操を通じて健康づくりを楽しく学びました。

京都医療センター 公式Instagramを開設しました！



@kmc_hosp_official

京都医療センター公式Instagram

当院のイベントや日々の取り組み、健康に役立つ情報などを、写真や動画で分かりやすく定期的にお届けします。
2026年10月31日(土)に開催する大人気のお仕事体験フェア「ハロー！ホスピタル2026」の情報も、発信予定！アカウントをフォローしておくと、当日のクイズラリーに役立つヒントが見つかるかも…！？

患者さんの権利に関する事項

- ▶ 尊厳ある人間として医療を受ける権利を大切にします。
- ▶ 障害の有無や種類にかかわらず、良質で適切な医療を平等に提供します。
- ▶ 検査や治療について十分に理解いただけるように説明します。
- ▶ 検査や治療について自ら選択する権利を尊重します。
- ▶ 医療のどの段階においても他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利を尊重します。
- ▶ 自分に関する医療情報の開示を求める権利を尊重します。
- ▶ プライバシーを守ります。



今号の表紙 臓器を支える骨盤底を秋の色合いのハンモックに見立て、その働きを表現しています。



うづらだより

うづらトピックス

その「支え」、ゆるんでいませんか？

骨盤臓器脱

のお話



お薬トリビア

薬剤師がお薬の疑問を解決！

Volume

168

2026
Autumn

京都医療センターさん、これ気になります / うづらトピックス

このコーナーでは、毎回身近な病気や医療をテーマに解説します。

今回のテーマ

骨盤臓器脱

こっぱんぞうきだつ

骨盤臓器脱とはどんな病気でしょうか？

骨盤内にある子宮や膀胱、直腸をハンモックのように支える「骨盤底筋群」が緩み、臓器が腔から体外へ下がってしまう病気の総称です。かつては「子宮脱」と呼ばれていましたが、実際には複数の臓器が同時に下がるが多いため、現在は「骨盤臓器脱」が正式な名称です。

代表的な症状



「股に何か触れる」その正体は？

下がってくる臓器によって呼び名が変わります。

- 子宮脱：子宮が下がってくる状態
- 膀胱瘤：膀胱が腔の前壁と一緒に下がってくる状態
- 直腸瘤：直腸が腔の後壁と一緒に下がってくる状態

これらは単独で起こることもありますが、多くの場合、複数が合併して起こります。「夕方になると違和感が強くなる」「入浴時にピンポン玉のようなものに触れる」「指で押さえないと便や尿が出にくい」といった症状は、これらのサインです。心当たりがある方は、我慢せず早めにご相談ください。



先生からのアドバイス

快適な日常生活を取り戻すために

骨盤臓器脱は命に関わる病気ではありませんが、生活の質(QOL)を大きく低下させます。当院では、症状を和らげる「骨盤底筋体操」や「ペッサリー療法」のほか、根治を目指す手術療法も行っています。近年では、手術補助ロボットなどを用いて、人工の網(メッシュ)で子宮頸部や腔を引き上げて仙骨に固定する、再発率が低く体への負担が少ない手術(LSC)も普及しています。「恥ずかしい」「年齢のせい」と一人で悩む必要はありません。快適な日常生活を取り戻すために、最適な治療法と一緒に考えていきましょう。



産科婦人科診療科長
濱西 潤三



ピックアップニュース

胃カメラ・大腸カメラが受けやすくなりました

当院では、胃カメラ・大腸カメラの鎮静に、作用時間の比較的短い鎮静薬「レミマゾラム」を導入しました。検査後の目覚めが早く、体への負担が少ないことが特徴です。これにより、一人での受診が難しい方などを除き、付き添いは原則不要となりました。なお、検査当日の自動車・バイク・自転車の運転はできませんので、公共交通機関などをご利用ください。「付き添いが難しい」「検査が不安」と受診をためらっていた方も、安心してご相談ください。



詳細はこちらをご確認ください



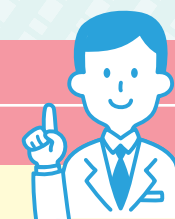
薬剤師がお薬の疑問を解決！



お薬トリビア



薬剤部 松本 信彦



お薬を飲んでいて疑問に思うことはありませんか？患者さんからの「よくある質問」についてQ&Aでお答えします！

Q

錠剤に「OD錠」と書かれたものがありますが、どのような特徴がありますか？

A

ODとは「口腔内崩壊錠」の略称で、水なしでも唾液ですぐに溶ける工夫がなされたお薬です。

もう少し詳しく！

OD錠が唾液だけで素早く溶けるのは、お薬の形を作る過程で主に2つのアプローチがとられているためです。

- お薬をスポンジのような構造にする：お薬を一度凍らせて水分だけを蒸発させ、内部を隙間だらけにする方法があります。これにより、少量の唾液を一瞬で吸い込み、バラバラに溶かすことができます。
- お薬を崩しやすくする成分(崩壊剤)の配合：唾液に触れると素早く水分を吸収してお薬の形状を崩す成分を配合する方法です。この成分がお薬を固めている力を弱めることで、口の中での速やかな崩壊を助けます。

注意点

- 水なしで服用可能ですが、口が極端に乾いている時は喉に引っかかる恐れがあります。その場合は、無理をせず水で服用してください。もちろん、水と一緒に飲んでもお薬の効果に変わりはありません。



次回のお薬トリビアも「よくある質問」についてお届けします

シリーズINTERVIEW / Personality 岸本 香織さん



過去の放送はこちら

FM845 京都リビングエフエム

毎月最終火曜日 14:05~14:30 放送

FM845 「カラダ元気」出演報告

2026.7.28

附属看護助産学校副校長 森重 真弓、助産学科教育主事 伊藤 美栄

「助産専攻科の紹介」

令和8年4月に移行した本校助産専攻科の特長や、女性の一生に寄り添う助産師の魅力について紹介しました。

2026.8.25

薬剤部長 永井 聡子

「私のくすり、こんなに飲んでいいの？」

「かかりつけ薬局」の役割や、「ポリファーマシー」という言葉について、例を挙げて紹介しました。

2026.9.29

看護部長 八軒 美幸

「看護の仕事と魅力」

患者さんの命を支え、暮らしに寄り添う看護の魅力と、当院の看護部が行う取り組みについてお話ししました。